

## 旧常光小学校 会場やコースの説明

### 会場の沿革

今回の会場の鴻巣市立旧・常光小学校は、1873年（明治6年6月）に創立され、1903年（明治36年10月）には「常光尋常小学校」と改称されました。1915年（大正4年4月）には高等科を設置し、「常光尋常高等小学校」となり、1941年（昭和16年4月）には「常光国民学校」と改められました。その後、学校制度の移行を経て、長きにわたり地域の教育を担ってきました。2023年（令和5年6月）には創立150周年を迎えましたが、児童数の減少の影響により2024年（令和6年3月）に閉校されました。

### 建物構造と難易度

今回の舞台となる常光小学校は、コンパクトながら4階層からなるシンプルな校舎です。各階に教室、廊下、階段が整然と配置されており、全体として建物構造は分かりやすいため、インドアオリエンテーリングの難易度自体はさほど高くありません。ただし、階層移動や通路の選択において見落としが起きやすいため、集中力と地図読みの正確さが求められます。

なお、通行できる（通行してもよい）扉は常時開放し、通行禁止の扉は常時閉鎖しています。自ら扉を開けたり通行禁止テープをまたぐことは禁止とします。

また、何れか一方通行路を設けます。一度一方通行路を通過した場合、逆戻りはできませんのでご注意ください。

### 地図・縮尺とコース距離

地図の縮尺は1:500で、スウェーデンのストックホルム・インドアカップ（SIC）の図式に準拠しています。記号法や凡例はSICに倣っており、出走前に確認することが推奨されます。コース距離は未計測ですが、端から端まで約50～60m程度の小さな建物であり、そんなに長いコースではありません。その分、正確な判断とスピードがスリリングな競技を楽しませてくれます。

一部屋外ゾーンもありますので、複数回出走する方は、出走前に雑巾で靴の汚れをふき取り、きれいな状態で次の競技をスタートしてください。

地図と難易度のバランスを生かして、短時間でテンポよく、校舎内を縦横に駆けめぐり体験をお楽しみください！

なお、階段の上下が多数あります。高齢者などで転倒の心配がある方はヘルメットやプロテクターの着用を推奨します。

### 待機場所

校舎内の教室に男子更衣室（兼本部）と女子更衣室を設けます。

更衣室のそばにトイレがあります。

校舎内でエアコンの稼働が可能な場所は冷房運転を行う予定ですが、コースは冷房がない場所や屋外部分もありますので暑さ対策は行ってください。